

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成22年6月4日

【発行者名】 モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー
(Morgan Stanley Asset Management S.A.)

【代表者の役職氏名】 取締役 ローランス・マグロワール
(Director, Laurence Magloire)

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国 セニンガーバーグ L-2633 トレヴェエ通り6C
番
(6C, route de Trèves, L-2633 Senningerberg, Grand Duchy of Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 和 仁 亮 裕

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル
外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ

【事務連絡者氏名】 弁護士 和 仁 亮 裕
弁護士 坂 田 絵 里 子
弁護士 昆 昭 彦

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目1番1号 明治安田生命ビル
外国法共同事業法律事務所リンクレーターズ

【電話番号】 03(6212)1200

【届出の対象とした募集(売出) 外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 モルガン・スタンレー・マネーマーケット・ファミリー
(Morgan Stanley Money Market Family)
米ドル・ファンド

【届出の対象とした募集(売出) 外国投資信託受益証券の金額】 記名式無額面受益証券。サブ・ファンドについて受益証券が発行・
募集される。
上限見込額は以下のとおりとする。
米ドル・ファンド 30億米ドル(約2,791億円)

(注) アメリカ合衆国ドル(本書においてアメリカ合衆国ドルを「米ドル」といい、アメリカ合衆国セントを「米セント」とい
う。)の円貨換算は、便宜上、平成22年3月31日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ド
ル=93.04円)による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成21年12月25日に提出した有価証券届出書（平成22年4月5日付および平成22年5月31日付有価証券届出書の訂正届出書により訂正済）の記載事項を変更するため、また、外国監査法人等であるデロイト・エス・エイによる管理会社の2008年1月1日から12月31日までの事業年度の財務書類に関する監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）を追加するため、本訂正届出書を提出いたします。

2 【訂正の内容】

（注）__の部分は訂正部分を示します

第四部 特別情報

第1 管理会社の概況

3 管理会社の経理状況

< 訂正前 >

（前 略）

管理会社の最近事業年度(2009年1月1日から12月31日まで)の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第129条第5項ただし書の規定の適用によるものである。

（後 略）

< 訂正後 >

（前 略）

管理会社の最近2事業年度(2008年1月1日から12月31日までおよび2009年1月1日から12月31日まで)の日本語の財務書類は、ルクセンブルグにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第129条第5項ただし書の規定の適用によるものである。

（後 略）

（参考邦訳）

監査報告書

モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エー株主各位

ルクセンブルグ

財務書類に関する報告書

株主総会による我々の任命に従って、我々はモルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エーの2008年12月31日現在の貸借対照表、同日に終了した年度における損益計算書、ならびに重要な会計方針の要約およびその他の注記から構成される添付の財務書類について監査を行った。

財務書類に関する取締役会の責任

取締役会は、財務書類の作成に関するルクセンブルグの法定要件に従った当財務書類の作成および適正な表示について責任を負う。この責任には、不正もしくは過失によるか否かにかかわらず、重大な虚偽記載のない財務書類の作成および適正な表示に関する内部統制の計画、実施および維持、適切な会計方針の選択および適用、ならびにその状況において合理的な会計上の見積りを行うことが含まれる。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類に関する意見を表明することである。我々は、監査法人協会により採用された国際監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準は、我々が倫理上の要件に従い、財務書類に重大な虚偽記載がないかどうか合理的な確信を得られるように監査を計画し実施することを要求している。

監査は、財務書類中の金額および開示事項についての監査証拠を入手するための手続の実施が含まれる。選択された手続は、不正もしくは過失によるか否かにかかわらず、財務書類の重大な虚偽記載のリスクの評価を含めて監査人の判断による。それらのリスク評価を行う上で、監査人は、事業体の内部統制の有効性について意見を表明するためではなく状況に適した監査手続を計画するために、事業体の財務書類の作成および適正開示に関する内部統制を検討する。

また監査は、財務書類の全体的な表示の評価と同様に、使用された会計方針の適切性の評価および取締役会によって行われた会計上の見積りの妥当性を評価することも含む。我々は、我々が入手した監査証拠が我々の意見の基礎を提供するのに十分かつ適切であると確信する。

意見

我々の意見では、当財務書類は、財務書類の作成に関するルクセンブルグの法定要件に合致して、モルガン・スタンレー・アセット・マネジメント・エス・エーの2008年12月31日現在の財務状態ならびに同日に終了した年度の経営成績を真実かつ適正に表示しているものと認める。

デロイト・エス・エイ

監査法人

マルティン・フローネ

パートナー

2009年5月5日

[次へ](#)

REPORT OF THE REVISEUR D'ENTREPRISES

To the Shareholders of
Morgan Stanley Asset Management S.A.

LUXEMBOURG**Report on the annual accounts**

Following our appointment by the General Meeting of the Shareholders we have audited the accompanying annual accounts of Morgan Stanley Asset Management S.A., which comprise the balance sheet as at December 31, 2008, the profit and loss account for the year then ended, and a summary of significant accounting policies and other explanatory notes.

Board of directors' responsibility for the annual accounts

The board of directors is responsible for the preparation and fair presentation of these annual accounts in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts. This responsibility includes: designing, implementing and maintaining internal control relevant to the preparation and fair presentation of annual accounts that are free from material misstatement, whether due to fraud or error; selecting and applying appropriate accounting policies; and making accounting estimates that are reasonable in the circumstances.

Responsibility of the réviseur d'entreprises

Our responsibility is to express an opinion on these annual accounts based on our audit. We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing as adopted by the *Institut des réviseurs d'entreprises*. Those standards require that we comply with ethical requirements and plan and perform the audit to obtain reasonable assurance whether the annual accounts are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the annual accounts. The procedures selected depend on the judgment of the *réviseur d'entreprises*, including the assessment of the risks of material misstatement of the annual accounts, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, the *réviseur d'entreprises* considers internal control relevant to the entity's preparation and fair presentation of the annual accounts in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the entity's internal control.

An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates made by the board of directors, as well as evaluating the overall presentation of the annual accounts. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the annual accounts give a true and fair view of the financial position of Morgan Stanley Asset Management S.A. as of December 31, 2008, and of the results of its operations for the year then ended in accordance with the Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation of the annual accounts.

Deloitte S.A.

Réviseur d'entreprises

Martin Flaunet

Partner

May 5, 2009

(注)上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものです。